

介護予防・日常生活圏域ニーズ調査（追加項目案）

設問	選択肢	設問の意図
【A】 これからの生活について		
(1) 将来、仮に介護が必要になったとき、どのように暮らしたいと思いますか	①家族のみに介護してもらいながら、自宅で暮らしたい ②家族の介護に加え、介護サービスを利用しながら、自宅で暮らしたい ③介護サービスのみを利用しながら、自宅で暮らしたい ④家庭的な雰囲気のある少人数で過ごす施設で暮らしたい ⑤入所者が多く、大規模な施設で暮らしたい ⑥その他（ ）	在宅介護に対する主観を問う設問です。
【B】 在宅医療・在宅介護の意向		
(1) 今後、仮に自宅で介護を受けることになった場合、誰に介護を頼みたいですか。	① 配偶者 ② 同居の子ども ③ 別居の子ども ④ 兄弟姉妹・親戚・親・孫 ⑤ 近隣 ⑥ 友人 ⑦ その他 ⑧ そのような人はいない	医療と介護の連携に向けて、在宅療養の意向を確認するものです。
(2) あなたは、ご自身の死が近い場合に受けたい医療や受けたくない医療について、ご家族とどのくらい話し合ったことがありますか。	① 詳しく話し合っている ② 一応話し合ったことがある ③ 全く話し合ったことがない	
(3) あなたが最期を迎えたいと思う場所はどこですか。	① 病院などの医療施設 ② 自宅 ③ 病院 ④ 子どもの家 ⑤ 兄弟姉妹などの親戚の家 ⑥ 高齢者向けのケア付き住宅 ⑦ 特別養護老人ホームなどの施設 ⑧ その他 ⑨ わからない	
【C】 生活支援の需給量の把握		
(1) 次のうち、あなたが困った時に助けてほしいと思うことにいくつでも○をしてください。	①草むしり、花木の水やりなど ②留守番、ペットの世話など ③病院や買い物時の送迎など ④家具・電化製品等の移動・修繕 ⑤家屋の修繕、ペンキ塗りなど ⑥料理補助や一緒に食事をする ⑦掃除・洗濯・ふとん干しなど ⑧お墓の手入れなど ⑨ゴミ出し	生活支援の必要量と担い手育成について把握するものです。

設問	選択肢	設問の意図
<p>(2) 次のうち、あなたが困っている人を助けられると思うものにくっでも○をしてください。</p>	<p>①草むしり、花木の水やりなど ②留守番、ペットの世話など ③病院や買い物時の送迎など ④家具・電化製品等の移動・修繕 ⑤家屋の修繕、ペンキ塗りなど ⑥料理補助や一緒に食事をする ⑦掃除・洗濯・ふとん干しなど ⑧お墓の手入れなど ⑨ゴミ出し</p>	
<p>【D】地域のつながり</p>		
<p>(1) あなたはふだん、近所の人と、どの程度のつきあいをしていますか</p>	<p>①会えばあいさつをかわす程度 ②世間話や立ち話をする程度 ③留守をするときに声をかけあう程度 ④困っているとき相談したり、助け合う程度 ⑤ほとんど近所付き合いがない</p>	<p>高齢者が生活をする中で、地域のつながりを実感しているかどうかを把握するものです。</p>
<p>(2) あなたは、地域の支え合い・助け合いの活動が活発だと思いますか。</p>	<p>①とても活発だと思う ②ある程度活発だと思う ③あまり活発ではないと思う ④まったく活発だと思わない</p>	
<p>(3) 高齢者が住み慣れた場所で安心して暮らしていける地域づくりに向けて、特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。あなたの考えにもっとも近いものに3つまで○を付けてください。</p>	<p>①高齢者の生きがいづくり・ボランティア活動など様々な社会活動への参加の促進 ②高齢者が生涯働き続けられる環境づくり（就労の場の確保、技術・技能・経験を活かした就労のあっせん、支援の仕組みづくり等） ③健康づくり、介護予防や認知症予防のための取組 ④在宅での生活を続けられるような多様な福祉サービスや介護サービスの整備 ⑤地域における見守り活動の促進 ⑥成年後見制度や高齢者虐待防止など高齢者の権利擁護 ⑦高齢者に対する犯罪（窃盗、詐欺等）や交通事故防止の対策 ⑧高齢者の身体が不自由になっても生活できる住宅の整備 ⑨高齢者の外出・利用に配慮した公共交通機関の整備や公共施設等（道路を含む）におけるバリアフリー化</p>	